

基本方向 6 快適に過ごせる環境と共生するまちづくり

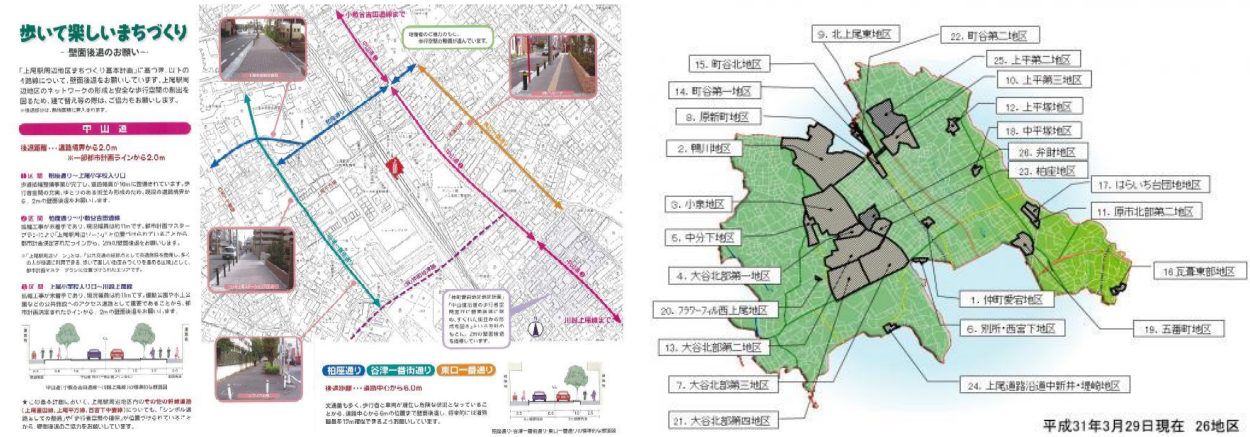
テーマ 1 住環境



目指す状態	住んでみたい、住み続けたい、快適な都市と暮らしの環境があるまち
-------	---------------------------------

テーマをめぐる社会的な状況
<ul style="list-style-type: none">近年のわが国では、コンパクトシティやスマートシティ*¹といった考えのもと、限りある土地や資源を有効に活用した、持続可能な都市づくりが進められています。他方、日常生活の場となる暮らしの環境の重要性も高まり、自然との共生など、快適で住みやすい環境が求められるとともに、その一環としての空き家対策も進められようとしています。

成果指標	
■住環境に満足していると答えた市民の割合（都市整備部）	
現状値：7割（平成〇年〇月〇日時点）	目標値：8割（令和〇年〇月〇日時点）
■市民一人当たり公園面積（都市整備部）	
現状値：5.12 m ² （平成〇年〇月〇日時点）	目標値：10 m ² （令和〇年〇月〇日時点）



参考資料 1：基本計画レイアウトイメージ（案）

施策 1 街づくりの支援（都市整備部）

現況と課題	取組みの方向	主な事業・取組
秩序ある計画的な街づくり ● 良好な住環境の形成には、自然環境などの保全を行いつつ秩序ある土地利用が必要です。	● 快適な都市環境と暮らしの環境が共生する街づくりを進めます。 ● 市街化調整区域内の農地や緑地などの保全に向け、必要に応じ市基準による規制を行います。また、建築確認と指導などを通じ、適切な建築物の誘導に努めます。	● 土地の開発と保全を計画的に実施 ● 地区計画の変更 ● 開発許可基準等の運用 ● 建築協定締結の支援 ● 建築基準法に基づく定期報告制度
● 地区住民による街づくり活動が重要です。	● 大規模な住宅団地の在り方については、県や関係事業者と連携し、協力体制を図ります。 ● 上尾市街づくり推進条例の理念に基づき、地区住民が主体となった街づくり活動を支援します。	● 協力体制の構築 ● 各地区の街づくり協議会への支援

施策 2 地域の憩いの場の確保（都市整備部）

現況と課題	取組みの方向	主な事業・取組
公園 ● 周辺地域の浸水被害の軽減や老朽化が進む公園施設 ● 市街化区域内の住宅密集地におけるオープンスペースの確保 ● 整備を凍結とした戸崎公園北側 1.8 ヘクタールの公園用地	● 身近な緑の保全・創出を図るため、「緑の基本計画」に基づき、公園の適正な整備・管理に努めます。 ● 多面的な機能を持つ地区公園や総合公園等の整備・管理を進めます。 ● 地域の憩いの場の確保、身近な緑の保全 ● 整備を凍結とした戸崎公園北側 1.8 ヘクタールの公園用地について、地元住民等の意見を聞きながら、整備方針を検討します。	● 街区公園整備事業 ● 都市公園管理運営事業 ● 都市公園管理運営事業 ● 自治会やボランティア団体との公園管理協定の締結 ● 戸崎公園北側公用地の検討

施策 3 衛生的な生活環境の維持（環境経済部）

現況と課題	取組みの方向	主な事業・取組
公害防止と環境美化 ● 良好な生活環境の維持には、継続した環境調査、監視・指導や規制等、身近なルールやマナーの遵守に向けた意識啓発が必要です。	● 水質・大気・土壌・地盤沈下・騒音・振動・悪臭等に対する対応や生活に密着した指導・監視・規制等良好な生活環境を維持します。 ● 専門家や民間団体と協働し、共生に向けたイベントや狂犬病予防の集合注射等を実施します。	● 環境調査・測定事業 ● 工場・事業場等への立入調査 ● 生活環境維持管理のための指導 ● 動物との共生社会推進事業 ● 狂犬病予防対策事業

*¹：スマートシティ…先端技術を駆使して都市・生活インフラを効率的に管理する環境配慮型都市